

●巻頭のことば (今月は榊慎生稔さんです)

どもども慎生稔だ (こんにちはは慎生稔です)

*わだしの田舎は八戸てへるどごだ。(私の故郷は八戸というところです)

八戸は下北半島の付け根に位置し岩手県の県境に位置しています。青森・弘前は「ねぶた」で有名ですが、八戸は「八戸三社大祭」という7月31日から5日間に渡って行われるお祭りです。今年で302年の歴史を誇っています。毎年趣向を凝らした27台の山車が行列をなし、獅子舞、寅舞、駒舞などが乱舞し練り歩く賑やかな祭りです。「いっげえ見に来て！」(一度見に来てください)

*食と言えは：八戸と言えはイカ・サバ料理でやんすが (ですが)

「いかのポンポン焼き」「八戸前沖鯖」は日本一脂がのっていやんす他に「八戸せんべい汁」。「グラタン巻き」は八戸のソウルフードと言われているいやんす。(呼ばれています)「八戸へ来て食べてみて！」



ウィキペディアより

●現場だより

現場名：石神井公園団地建替計画 (長谷工コーポレーション)

当社担当工事区画 7-1・7-2・8号棟



昨年9月より、基礎型枠に着手して早い棟(7-1号棟)は、6月中旬に上棟を迎えます。当現場は、同業者の佐藤型枠工業、匠建工業、竹之内工務店と当社の4社が型枠工事に携わっていますが、当社の大工、解体共に非常に協力的に工事を進めて頂いているお陰で元請けよりも良い評価を頂いております。今後も、安全に対しても、品質に対しても妥協すること無く、無事故での工事完了を目指します。

協力会社：大工 (有)稲葉型枠興業・(有)中川原工務店・(株)丸五
解体 (有)大久保興業・(有)岡本工業



●歴史発見

石神井公園団地は1967年に建築され、当時都内最大級の9棟450世帯のマンションでした。半世紀を経て(50年を超え)老朽化に伴う建替え工事が行なわれています。

【石神井城と豊島一族】

団地の名称にも使われている「石神井公園」は武蔵野三大湧水池として知られています。その昔そこには石神井城(築城は室町中期)という難攻不落の城があり、豊島氏という一族が居城としていました。豊島氏は平安末から室町中期の約400年間に、現在の北・豊島・板橋・荒川・練馬区の旧豊島群一帯を中心に勢力を持った豪族でした。鎌倉時代は幕府の重要な御家人で、頼朝の信頼が厚かった氏族でした。現在の北区王子付近に「豊島荘」という荘園を経営していたといわれています。

今から550年ほど前京都で「応仁の乱」が起こり、関東でも関東管領の上杉家に内部抗争が勃発し、有力豪族を巻き込み争いが広がって行きます。

豊島泰経を当主とした豊島氏は、対立勢力の名将、太田道灌(江戸城築城で有名)と戦います。結果、戦上手で無敗を誇る道灌の戦術策にはまり「江古田原・沼袋の戦い」で大惨敗しました。その後、難攻不落を誇った石神井城も落城して、豊島本総家は滅亡するに至りました。



太田道灌像



江古田原沼袋古戦場跡石塚

●新入生紹介

「千葉 翔龍(チバ ショウリュウ)と申しますどうぞ宜しくお願い致します」

実家が、本社のご近所さんという千葉君は、当社では先輩の多い大宮工業高校等学校出身のまだ 18 歳の若者です。学生時代から各種アルバイトの経験豊富で「働く」ということには慣れているそうです。彼が社会人として選んだ職業の「型枠大工」の知識についてはありませんが、インターンシップ時の現場見学で職人さんからやさしく丁寧に説明を受け、学校では教わらなかった型枠工事に付いて興味が沸き、今後も型枠大工の需要は大きいと思い選んだそうです。これから携わる各現場の職長及び皆さん、千葉君の良き成長の為、良き指導をお願いします。



●発見！！(編集者から)

- ・足元の片づけ、掃除を常に意識しよう！
- ・「片付け・掃除」は仕事の一部！！



①片付け・掃除の標準状態

コンクリート打設の2～3日前の状態

- ・資材放置！即使う物なら向きを揃え一カ所に
- ・放置釘等金物類は置き場に移動(置場を作る)



◎片付け掃除は作業の基本：

「片付け、掃除なんて請負外、俺たち職人の仕事じゃない」なんて今時思っている人、まさかないですよ！

- ・作業後(中断含む)の片付け掃除、安全維持は請負契約要件に含まれる重要条件となっています。
- ・作業場の片付け清掃の良し悪しは、安全はもちろん発注者他(元請け、設計者含む監理者、建築主(来客)、他職(次職))の評価に直結しています。
- ・発注者側から見れば整理・整頓・掃除不良は、今後の施工業者選択に於ける重要な要素となっています。**掃除、片付けの悪い業者は発注段階で選別されます。**

現代は企業イメージを第一に考える時代です「現場なんて汚くても多少危険でも、出来あがれば構わない」なんて思う発注者は、まずいません

*汚い、整理整頓掃除が悪い＝品質は良くないな、安全は二の次だな、と考えるのが道理です。

- ・写真左側①の状態がこの工程時点での片付けの標準です。この状態を目安としてください。

編集後記・お知らせ

もうすぐ6月、うっとうしい梅雨に突入です。今年の暑さは例年以上との話もあります。コロナが終息しない今、ウィズコロナが浸透して全く無防備の人はほとんど見かけませんが、我々は皆で作業、生活していることを忘れずに、これからもしっかり意識を持って対策を実行しましょう。またコロナ同様、注意警戒しなければならない「熱中症」にもしっかり対処しましょう。もう十分心得ていると思いますが、「給水(補塩)、休憩、無理をしない」K・K・Mを実行しましょう。

巻頭の言葉、榊慎生様ありがとうございました。一度八戸に行ってみたくなりました。祭り見て、旨いもの食うぞ～